



道森林管理局帯広事務所管内の長官賞、局長賞受賞者ら

治山林道工事コンクール

宮坂建設が林野庁長官賞

管内3社 道森林管理局長賞に

「2007年度治山林道工事コンクール」で、十勝管内からは宮坂建設工業(帯広、宮坂寿文社長)が治山工事部門で林野庁長官賞、3社が道森林管理局長賞を受賞した。

同コンクールは、林野庁発注の治山林道工事で優秀な施工を行った業者を表彰。07年度表彰は06年度中に完成した現場が対象で、道内からは治山工事72件(道森林管理局

帯広事務所管内11件)、林道工事51件(同7件)が対象。

宮坂建設工業は、足寄町上足寄の国道241号沿いの「成田の沢治山工事」で景観に配慮し、同事務所管内(十勝、釧路、根室)で初めて、型枠にカラマツ丸太を使用するなどの取り組みが高く評価された。

このほか、同事務所管内からは辻谷建設(釧路

管内弟子屈町)も林道工事部門で同長官賞を受賞。同局長賞に十勝管内から栗林建設(帯広、石川司社長)、萩原建設工業(同、秋原一利社長)、拓殖工業(広尾、武田泰幸社長)の3社が選ばれ、同事務所管内では釧路市の業者も受賞した。授賞式は同長官賞が7日に東京で、同局長賞は18日に帯広事務所で行われた。(高田敦史)